

令和3年8月23日

令和3年 第2回

# 小牧岩倉衛生組合議会定例会会議録

小牧岩倉衛生組合議会

第 1 日

(令和 3 年 8 月 2 3 日)

## 令和3年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会会議録

① 令和3年8月23日第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会が環境センター会議室に召集された。

② 出席議員は次のとおりである。

1番	小川 真由美
2番	栴谷 規子
3番	野々川 嘉則
4番	谷平 敬子
5番	船橋 厚
6番	水野 忠三
7番	井上 真砂美
8番	澤田 勝巳
9番	黒川 武
10番	加藤 晶子

③ 欠席議員は次のとおりである。

なし

④ 地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者は次のとおりである。

小牧岩倉衛生組合	管理者	小牧市長	山下 史守朗
	副管理者	岩倉市長	久保田 桂朗
	会計管理者	小牧市会計管理者	伊藤 裕介
	監査委員		内藤 充
	事務局長		永井 浩仁
	総務課長		後藤 文寿
	業務課長		三島 喜久男
	総務課長補佐		今枝 里美
	業務課長補佐		熊崎 礎功
	業務課副主幹		服部 和宏

⑤ 本会議の書記は次のとおりである。

書 記 熊 崎 真 弓

書 記 永 見 昭 恵

⑥ 会議事件は次のとおりである。

議席の指定

会議録署名議員の指名

会期の決定

小牧岩倉衛生組合副議長選挙

諸般の報告

1 提出議案の報告

2 説明員出席要求者の報告

3 監査委員による監査の結果に関する報告について

議案第3号 令和2年度小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算

(午後2時00分 開会式)

○事務局長（永井浩仁）

ただいまから令和3年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会の開会式を行います。  
議長挨拶。

○議長（加藤晶子）

皆様、改めましてこんにちは。

令和3年第2回定例会の開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

議員の皆様におかれましては、平素より一般廃棄物行政向上のためにご尽力を賜り、誠にありがとうございます。

現在、新型コロナウイルスについては、なかなか感染者が減らない状況が続いております。昨日は2万2,302人と、全国で拡大をしている状況ではありますが、治療薬の開発や医療提供体制の整備、そしてワクチン接種の加速化などの取組が進んで、少しでも早く収束をしていくことを願うばかりでございます。

さて、本定例会におきましては、岩倉市議会において組合議員選挙が実施をされた結果に伴う副議長選挙と、令和2年度決算についてご審議をいただきます。慎重審議の上、活発なご意見をお願い申し上げまして、開会の挨拶とさせていただきます。

よろしく願いいたします。

○事務局長（永井浩仁）

管理者挨拶。

○管理者（山下史守朗）

令和3年第2回定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様にはご多忙の中ご参集いただきまして、ありがとうございます。

また日頃は、当組合、また各市町の環境行政につきまして格別のご理解とご支援をいただいておりますこと、改めて厚く御礼を申し上げます。

今定例会に付議いたします議案につきましては、ただいま加藤議長からお話があったとおりでございます。重要な議案であります。慎重にご審議いただきまして、ご議決をいただきますようお願い申し上げ、簡単ではありますが、開会に当たっての挨拶とさせていただきます。

よろしく願いいたします。

○事務局長（永井浩仁）

これをもって、開会式を終わります。

(午後2時02分 閉 式)

(午後2時02分 開 会)

○事務局長（永井浩仁）

ただいまの出席議員は、10名であります。

○議長（加藤晶子）

ただいまから令和3年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会を開会します。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程については、お手元に配付しましたとおりであります。

日程第1、「議席の指定」を行います。

岩倉市議会の改選に伴い、新しく選任されました組合議員の議席を、会議規則第3条第1項の規定により議長において指定します。

水野忠三議員の議席は6番、井上真砂美議員の議席は7番、黒川武議員の議席は9番に指定します。

ここで、新しく当組合議員になられました方々からご挨拶をいただくことにいたします。

初めに、水野議員、お願いいたします。

○6番（水野忠三）

岩倉市議会から参りました水野忠三と申します。皆様から様々ご教示をいただくことが多いと思いますが、これからもよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

○議長（加藤晶子）

続きまして、井上議員、お願いいたします。

○7番（井上真砂美）

岩倉市八剣町の井上真砂美でございます。岩倉市議会から参りました。よろしくお願いいたします。

○議長（加藤晶子）

続きまして、黒川議員、お願いいたします。

○9番（黒川武）

黒川武でございます。9年ぶりに組合議員として復帰させていただくことになりました。よろしくお願いいたします。

以上でございます。

○議長（加藤晶子）

ありがとうございました。

日程第2、「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、会議規則第72条の規定により議長において、5番 船橋厚議員、6番 水野忠三議員を指名いたします。

日程第3、「会期の決定」を議題とします。

お諮りします。

今定例会の会期は、本日1日間にしたいと思います。これにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日間に決定しました。

日程第4、「小牧岩倉衛生組合議会副議長選挙」を行います。

お諮りします。

選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選により行いたいと思います。これにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。よって、選挙の方法は、指名推選で行うことに決定しました。

お諮りします。

指名の方法については、議長が指名することにしたいと思います。これにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。よって、議長が指名することに決定しました。

直ちに指名いたします。

副議長に黒川武議員を指名いたします。

お諮りします。

ただいま議長により指名いたしました黒川武議員を副議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。したがって、ただいま指名しました黒川武議員が副議長に当選されました。

当選人が議場におられますので、本席から副議長当選の告知をいたします。

黒川武議員、令和3年8月23日、令和3年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会において副議長選挙の結果、小牧岩倉衛生組合議会副議長に当選されました。よって、会議規則第31条第2項の規定により告知いたします。

ここで、ただいま当選されました黒川武議員よりご挨拶をいただくことにいたします。

副議長 黒川武議員。

**○副議長（黒川武）**

黒川武でございます。

ただいま議員の皆様のご推挙をいただきまして、副議長を務めさせていただくことになり、大変光栄に存じております。

加藤議長の下、よりよい円滑な議会運営に努めてまいりたいと思いますので、皆様のご指導をよろしくお願いいたします。

以上でございます。

**○議長（加藤晶子）**

ありがとうございました。

日程第5、「諸般の報告」について、本日議会に提出されました議案については、お手元に配付しましたとおりであります。

以上をもって、提出議案の報告に代えます。

次に、今定例会の説明員として管理者以下関係職員及び代表監査委員に対して、地方自治法第121条の規定により出席を求めましたので、ご報告申し上げます。

続いて、監査委員による監査の結果に関する報告について、報告第9号から報告第13号までの5件が監査委員より議長の元まで提出されておりますが、いずれもお手元に配付しましたとおりでありますので、これをもって報告に代えます。

日程第6、議案第3号「令和2年度小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算」を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

**○事務局長（永井浩仁）**

ただいま議題となりました議案第3号「令和2年度小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算」につきまして、提案理由とその内容をご説明申し上げます。

提案理由であります。地方自治法第233条第3項の規定により、議会の認定を受けようとするものであります。

この議案につきましては、決算書をはじめ別冊で資料を提出させていただいておりますが、決算の内容につきましては、決算に係る主要な施策の成果に関する説明書により説明をさせていただきます。

恐れ入りますが、決算に係る主要な施策の成果に関する説明書の1ページをお願いいたします。1の総括であります。なお、説明の中で申し上げます増減比率につきましては、前年度決算と比較しての数値でありますので、よろしくお願い申し上げます。

令和2年度における一般廃棄物の排出状況は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う



外出自粛などの影響を大きく受けました。令和2年度の両市からのごみ搬入量は、0.4%減の4万5,823.91トンであり、微減となりました。内訳として、燃やすごみは1.6%減の4万130.63トン、破碎ごみは7.4%増の3,138.13トン、粗大ごみは11.5%増の2,317.22トン、埋立ごみは5.6%減の237.93トンとなりました。

予算の執行に当たっては、適正かつ効率的な執行に努めました結果、歳入総額は22億8,577万3,419円で、7.5%の増、歳出総額は21億7,497万6,262円で、7.5%の増となり、実質収支額は1億1,079万7,157円となりました。

2の歳入決算額の状況であります。1款分担金及び負担金は18億1,357万4,000円で、12.6%の増、2款使用料及び手数料は2億5,573万128円で、6.2%の減、3款財産収入は1億421万318円で、4.3%の増、4款繰越金は1億300万9,417円で、22.5%の減、5款諸収入は924万9,556円で、4.1%の増となりました。

2ページをお願いいたします。3の歳出決算額の状況であります。

(1)目的別一般会計歳出決算額では、1款議会費は66万8,913円で、22.4%の減、2款総務費は2億3,552万7,934円で、46.7%の増、3款ごみ処理費は12億8,432万6,688円で、3.6%の増、4款ごみ焼却場建設費は3,612万3,950円で、123.0%の増、5款公債費は6億1,832万8,777円で、2.2%の増、6款予備費の充用はありませんでした。

3ページをお願いいたします。(2)性質別一般会計歳出決算額では、1.人件費、扶助費、公債費は10億1,600万7,951円で、8.8%の増、2.物件費は10億6,379万2,721円で、4.4%の増、3.維持補修費は4,273万4,076円で、8.0%の減、4.補助費等は3,957万1,514円で、99.8%の増、5.普通建設費は1,287万円で256.8%の増となりました。

なお、4ページには1の決算収支状況及び2の歳入を、5ページには3の歳出を掲載いたしましたので、ご参照いただきますようお願いいたします。

また、別冊で小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算書及びその5ページ以降に歳入歳出決算事項別明細書を添付しておりますので、ご参照いただきますようお願いいたします。

続きまして、別冊の小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算審査意見書をお願いいたします。決算審査意見書であります。

この決算につきましては、令和3年6月24日に監査委員による審査を受けましたので、ご覧いただきたいと思っております。

以上、議案第3号「令和2年度小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算」の説明とさせていただきます。よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

○議長（加藤晶子）

提案理由の説明は終わりました。

質疑に入ります。発言を許します。

発言はありませんか。

### ○3番（野々川嘉則）

1点質問させていただきます。

先ほだのご説明の中で、一般廃棄物の排出状況は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛の影響を受けたというご説明がありましたけれども、ごみの搬入状況に具体的にどんな影響があったのか、お尋ねします。

### ○総務課長（後藤文寿）

新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響でございますが、家庭からのごみ排出量が増加する一方、事業活動の低下等に伴い、事業系ごみの排出量が減少している傾向が見られます。

具体的には、燃やすごみ及び粗大ごみの搬入に影響が見られ、燃やすごみの搬入量は4万130.63トンで、前年比1.6%、632.71トンの減となり、その内訳といたしまして、組合への直接持込みは37.5%、220.24トン減少しましたが、家庭ごみを収集しています直営による搬入量は1.5%、439.62トン増となりました。一方、事業系ごみを収集します許可業者の搬入量は7.6%の減、852.09トン減少いたしました。

また、粗大ごみの搬入量は2,317.22トンで、前年比11.5%、238.65トンの増となり、この内訳としまして、直営による搬入量は15.3%、35.55トン増加し、組合への直接持込みも12.5%、207.13トン増加したものでございます。

以上でございます。

### ○3番（野々川嘉則）

ありがとうございます。

それでは、決算書の8ページになります。8ページの雑入の関係になるんですけども、金属類の売払い、ここについても影響があったんじゃないかなと思います、搬入量とかが変わっていますからね。特に売払い単価につきまして、1年間どんな状況で推移したのか、お答えください。

### ○総務課長（後藤文寿）

金属類の売払いについてでございます。金属類の売払いにつきましては、売払い契約期間を3か月毎として契約を行っております。2年度の契約実績につきましては、プレス金属では1トン当たり、4月から6月が3,300円、7月から9月が7,700円、10月から12月が1万2,120円、1月から3月が1万5,120円でありました。粗大金属、アルミにつきましても、同様の傾向でございました。

この主な変動要因でございますが、海外における金属需要変動等が影響しているものと考えておるところでございます。

以上でございます。

**○議長（加藤晶子）**

ほかに。

**○2番（榎谷規子）**

昨年度の決算でも新型コロナウイルスの影響ということで、ごみの総量は昨年度は全体で増えたんですが、減った原因というところをお聞きしたかったところ、先ほどの議員の質問で、事業系ごみが減ったということが分かりました。

粗大ごみの持込み量が増えたということで、決算書の6ページで、計量カード発行手数料が去年の倍以上になっているんですが、これはやはり持込みが多かったというところでの倍以上になった金額なんでしょうか。単価は変わってないんでしょうか。そこら辺、お願いいたします。

**○総務課長（後藤文寿）**

今お尋ねのカードの手数料の関係でございますけれども、計量カード発行手数料につきましては、許可事業者の車両がこちらへ搬入をされる際に発行しておるものがございます。1枚につきまして1,000円の発行手数料を頂戴しております。

これにつきましては、特にコロナ禍ということの影響ではなくて、各事業者がこちらへ搬入される際に、車両を入れ替えされたりする際に登録をしていただく際の手数料でございますので、各事業者の車両登録の動向によりまして申請があったということでございます。

以上でございます。

**○2番（榎谷規子）**

ありがとうございました。

もう1点、すみません。その下の財産収入のほうでお伺いします。電気の売払収入が昨年度より非常に増えていて、太陽光発電については、反対に減少している状況なんですが、このことについての説明をお願いしたいと思います。

**○総務課長（後藤文寿）**

電気売払収入についてのお尋ねでございます。電気売払収入、昨年度に比べまして増額となっております。この内容でございますけれども、これにつきましては、2炉同時運転での炉の安定稼働、それから効率的な運転に伴います発電に努めたということが1点。それから、新型コロナ禍で温水プールの操業が、休業が多かったということによりまして、プールへの温水供給量が減少したことによりまして発電電力量が増

加いたしまして、これが売電につながり、売払収入の増加になったものというふうに考えております。

あともう1点、太陽光につきましては、昨年度に比べますと少し減額になっております。これにつきましては、昨年度の実績45万円ほどでございましたが、通常の太陽光発電ということで、自然の状況によるものということでございます。実績に応じて若干減ったということでございます。

以上でございます。

**○議長（加藤晶子）**

ほかに発言はありませんか。

**○9番（黒川武）**

2点ほどお聞かせいただきたいと思っております。

決算書16ページの粗大ごみ処理事業のうちフロンガス処理委託事業についてお聞きします。ご承知のようにフロンガスは、オゾン層を破壊する要因として、その回収については法律で義務づけられているところでございます。このフロンガスを使用する施設はどういった施設なのかということと、フロンガスの処理を委託する事業者はどこの事業者で、その処理方法はどのようなものか、この事業の概要も含めてご説明をお願いいたします。

**○業務課長（三島喜久男）**

フロンガスの処理についてお答えいたします。

まず、フロンガスの入っている機器ですが、こちらは、通常ですと家電リサイクル法もしくはフロン破壊法といったもので規制を受けるんですが、その双方どちらにも規制を受けない家庭用機器、一般的には冷風機、あと乾燥機、そういったものになりますが、こういったものは規制を受けませんので、一般家庭で使った場合は、一般廃棄物として当センターのほうに搬入をされております。搬入されたものそのままフロンを大気放出はできませんので、こちらもまた、国のほうで登録をされております専門の業者のほうへ処理委託を行いまして、フロンガスを抜いた状態、その状態はあとは金属となりますので、粗大金属等と併せて金属として売却を行っております。

以上です。

**○9番（黒川武）**

もう1点お願いします。

18ページの埋立処分費についてでございますが、処分場水処理設備点検整備委託事業がでございます。令和2年度は、対前年度比41.4%の減、金額では605万円の減となっております。また、令和3年度の予算を見ると、455万円で予算措置をされてお

ますが、この額は2年度決算額の約半分の額でもあります。なぜこのように事業費用が減じていくのか、その説明をお願いします。

**○業務課長（三島喜久男）**

処分場の水処理委託についてご説明いたします。

水処理のほうは、機器の交換等の点検整備を行ってきましたが、令和4年度から水処理設備全体の大規模修繕の計画を立てております。この計画の中で、各機器等の交換等が含まれておりますので、そちらの部分の機器の交換を委託からは減額をしておりますので、昨年と本年度に関しましては、委託料のほうは減額で、このまま大規模修繕が行われている間はほぼ同額で推移を行いますが、大規模修繕が終わりますと、また再び前と同額程度まで予算のほうは元へ戻る計画となっております。

以上です。

**○議長（加藤晶子）**

ほかに発言はありませんか。

**○5番（船橋厚）**

決算書の14ページでございませうけれども、3款1項1目ごみ焼却費、ごみ溶融施設運転業務委託事業が1億2,980万円についてでございませうが、こちらのほう、業務の内容について具体的にもうちょっと説明をお願いいたします。

**○業務課長（三島喜久男）**

ごみ溶融施設運転業務委託の業務内容についてご説明いたします。

主な業務としましては、炉前におけるスラグの出湯作業、こちらは溶融炉の中からスラグを抜き取る作業となります。また、ごみクレーンの運転及びそれらに付随します設備の点検や整備作業などを行っております。

もう少し詳しく言いますと、スラグの出湯作業は、溶融炉内のごみを溶融した後、溶融炉の一番底の部分、底部になりますが、そちらの出湯口という溶けたスラグを抜き出すための穴があります。こちらから溶融スラグや、あと溶融メタルの排出を行う作業で、1炉につきまして1時間に1回程度、これを24時間続けて行うため、交代勤務で従事しております。

また、ごみクレーンの運転は、ごみピットに搬入されましたごみの攪拌や積替え、あと溶融炉へのごみの供給等の作業、あとクレーンの日常点検等が主な作業で、こちらは主に朝から夕方までの間に行いまして、夜間の投入作業に関しましては、自動運転で行っております。

以上です。

**○5番（船橋厚）**

本年第1回定例会の議論がございました。ごみ溶融施設の運転操作の委託化につきまして今答弁がありましたが、業務内容とは別の業務として、3年度から新たに委託が始まった業務と思います、これは。この委託化については、3年度に入り職員組合と合意に至ったと聞いていましたが、改めて合意した内容について説明をお願いしたいと思います。

**○総務課長（後藤文寿）**

職員組合と合意した内容でございますが、令和3年4月15日付で、令和3年度1班業務委託すること、令和3年度は、委託班に1名の職員を配置し、休日、夜間等を含む委託運転状況について監視すること、令和4年度以降の委託化計画については、労使協議を行うことの3点につきまして合意をする確認書を取り交わいたしました。

以上です。

**○5番（船橋厚）**

4年度以降の合意については、どのように考えておられるのか、お教えてください。

**○事務局長（永井浩仁）**

4年度以降の合意についてでございます。当組合の事業につきましては、循環型社会を形成する止めることのできない事業でございます。今後につきましても、引き続き安全安心な施設の運営に向けて、お地元の理解をいただくこと、職員のワークライフバランスを推進しつつ、働きやすい職場づくりを行うこと、施設の運営コストをできる限り抑えることなどの課題がございます。

こうした中、プラント運転業務など一部を委託化していくことは、持続可能な施設運営のために必要であると考えておりますので、4年度以降の業務委託につきまして、職員組合に対し、引き続き誠意をもって合意形成を図ってまいりたいと考えております。

以上です。

**○5番（船橋厚）**

答弁、ありがとうございました。よろしく願いをいたします。

**○議長（加藤晶子）**

ほかに発言はありませんか。

**○2番（梶谷規子）**

決算書の9、10ページの総務費、人件費についてお伺いします。人件費の環境センター管理委員会委員と環境センター処分場管理委員会委員、昨年度と同じ13人いらっしゃるものの決算額が半額以下になっている要因についてお伺いします。

**○総務課長（後藤文寿）**

環境センター管理委員会並びに環境センター処分場管理委員会委員に关します報酬額についてのお尋ねかというふうに思います。

こちらにつきましては、委員会開催につきまして、通常ですと、センターの管理委員会については年3回、処分場管理委員会につきましては、予算上でございますが、4回を予定しておりました。2年度におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響によりまして、委員会の開催が各それぞれ1回となったことから、委員報酬額が少額となったものでございます。

以上でございます。

## ○2番（梶谷規子）

委員会が開かれなかったためということの減額ということですが、この管理委員会が開催できなかったことに代わるものとして、どのようなことをされてきたのか、お聞かせください。

## ○総務課長（後藤文寿）

委員会が開催できなかった際におきましては、一応書面等で運営状況等をお知らせしております。そういった資料等につきまして、書面開催という形で各委員さんのほうにお配り申し上げて、資料提供しておるという形でございます。

以上でございます。

## ○議長（加藤晶子）

ほかに発言はありませんか。

（発言なしの声）

## ○1番（小川真由美）

質疑の発言も終わったようであります。質疑を終結され、上程中の議案については、直ちに討論に入りたい動議を提出いたします。

（賛成の声）

## ○議長（加藤晶子）

ただいま、小川真由美議員より動議が提出され、動議は成立いたしました。

動議のとおり決するにご異議ありませんか。

（異議なしの声）

異議なしと認めます。よって、質疑を終結し、直ちに討論に入ります。

発言はありませんか。

（発言なしの声）

発言なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

これより採決に入ります。

議案第3号については、これを認定することにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。よって、議案第3号「令和2年度小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算」については、認定されました。

以上をもちまして、今定例会に付議された案件は全部議了いたしました。

これをもって、令和3年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会を閉会いたします。

(午後2時36分 閉会)

(午後2時36分 閉会式)

**○事務局長（永井浩仁）**

ただいまから令和3年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会の閉会式を行います。  
管理者挨拶。

**○管理者（山下史守朗）**

令和3年第2回定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

今定例会に提案をさせていただきました議案につきましては、慎重な審議をいただき、ご認定をいただきまして、誠にありがとうございました。

議員各位から賜りました貴重なご意見につきましては、今後の組合運営等に適切に反映させてまいりたいと考えております。

さて、盛夏を過ぎまして、秋に向けて変わり行く季節になっていくわけですが、何にしましても、目下新型コロナウイルス感染症の状況が大変心配されるところでございます。組合につきましても、今いろいろとお話があったように、影響を受けるところもございますが、いずれにいたしましても、それぞれまた皆さん方のご協力をいただきながら、この状況の改善に向けて、様々なレベルでまた取り組んでまいりたいというふうに考えております。

議員におかれましても、またお体をご自愛いただきまして、それぞれ議員活動に邁進いただきますことをお願い申し上げまして、閉会に当たっての挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

**○事務局長（永井浩仁）**

議長挨拶。

**○議長（加藤晶子）**

令和3年第2回定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。



ただいま無事日程どおりに終了することができました。円滑にご審議いただきましたこと、心から感謝を申し上げます。

明日からパラリンピックが開会となり、アスリートの皆様の活躍が楽しみな日々が続いてまいります。オリンピックのマークは五つの輪ですけれども、パラリンピックは三つの曲線でできているんですね。あまりよく分かっていなかったんですけれども、それがスリーアギトスという意味があるそうで、アギトというのは、ラテン語で「私は動く」というふうな意味だというふうに実は伺いました。私たちも、アスリートの活躍を見ながら、自分自身の立場の中で精いっぱい動いて、またこのコロナ、そしてコロナに負けずというか、また厳しい残暑が続いていきますけれども、皆様にもお体に十分留意をされながら、また動いて、議員活動を精いっぱいやっていきたいと思えます。

本日は大変にありがとうございました。閉会の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

**○事務局長（永井浩仁）**

これをもちまして閉会式を終わります。

（午後2時40分 閉 式）

令和3年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会議事日程（第1日）

令和3年8月23日午後2時00分 開議

第1 議席の指定

- ( 番 議員 )
- ( 番 議員 )
- ( 番 議員 )

第2 会議録署名議員の指名

- ( 番 議員 )
- ( 番 議員 )

第3 会期の決定

- ( 日間 )

第4 小牧岩倉衛生組合議会副議長選挙

第5 諸般の報告

- 1 提出議案の報告
- 2 説明員出席要求者の報告
- 3 監査委員による監査の結果に関する報告について

第6 議案第3号 上程・提案説明・質疑・討論・採決

上記会議の様様を収録し、その相違なきことを証するためにここに署名する。

令和3年8月23日

小牧岩倉衛生組合議会議長

加 藤 晶 子

会 議 録 署 名 議 員

船 橋 厚

会 議 録 署 名 議 員

水 野 忠 三